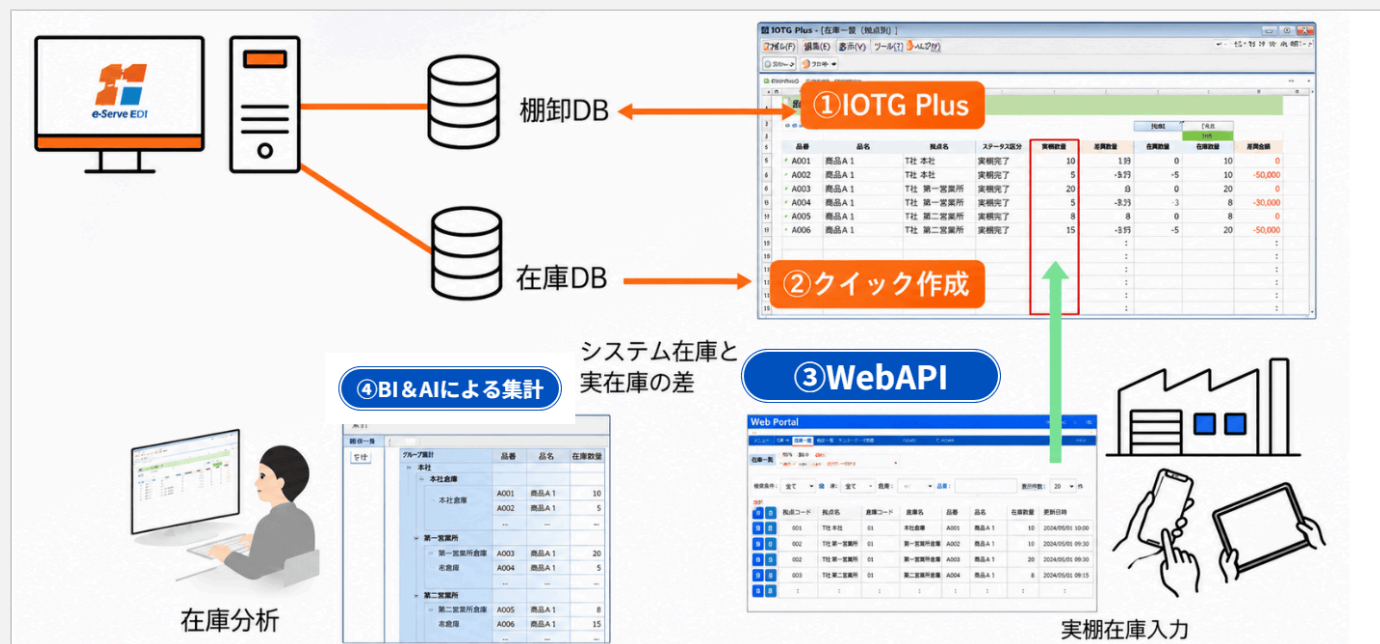


AIがWebAPIを読み解き、Webアプリを自動でつくる。



dbSheetのWebAPIリファレンスをAIに渡すだけ。仕様の解析から画面設計・コード生成までを自動化し、開発の手間を大きく減らします。

しくみ — WebAPI連携の全体像



- ① IOTG Plus連携で棚卸・在庫データを取得
- ② クイック作成で基幹システムのシステム在庫を照会
- ③ WebAPIで実棚在庫の入力・照合
- ④ AIによる分析でシステム在庫と実在庫の差を可視化

在庫管理 WebAPIプロトタイプ
Step1: ログイン → Step2: 出庫前情報検索 → Step3: 出庫登録 (在庫表 + 管理品出庫 同時更新)

接続設定
WebAPIベースURL: _____

ユーザー名: パスワード:

● ログイン成功 (有効期限 1199 秒)
▶ token APIのレスポンスを見る

出庫前情報検索 (在庫表・発注履歴)
管理番号:

● 検索完了
使用エンドポイント:

在庫管理 サンプル (Claudeで3時間程度で完成)

在庫管理 WebAPIプロトタイプ

実装した機能

ログイン認証／管理番号による出庫前情報検索／出庫数の入力／在庫数の自動計算／更新ボタン：出庫テーブルと在庫テーブルに更新

WebAPIを使えば、データ取得・更新のAPIを組み合わせることで、複数テーブルにまたがる一連の処理（例：受注ヘッダーの登録と同時に明細行を複数登録する、在庫を更新しながら変更履歴テーブルに記録する、など）をアプリ側のロジックとして実装できます。こうしたロジック部分も、AIに業務要件を伝えることで組み立てが可能です。

（簡易Webアプリを開発することが出来るWebPortalもご用意しています。）

開発の手間を削減

API仕様書の読み込みから画面作成までをAIが代行し、開発の初速を大きく高めます。

Excel資産をそのまま活用

dbSheetで管理する既存データにWebアプリからそのままアクセスできます。

現場主導のWeb化

WebPortal経由でスマホ・タブレットからの入力にも対応します。